



私のいちおし本

「こんな日は喫茶ドードーで雨宿り。」

標野 風 著

選者：文化センター 溝口 清隆



住宅地の奥にひっそりと佇む、おひとりさま専用のカフェ「喫茶ドードー」。毎日を頑張りすぎたお客さんがふらりと訪れます。

仕事やプライベートで悩みを抱え込んでしまったり、SNSなど発信方法も様々な今の時代、言葉が人を傷つけてしまうこともたくさんあります。そんなお客さんに店主が腕によりをかけて、それぞれの悩みに効くメニューで疲れた心と身体を優しくほぐします。

心がどんより曇り空の時や、どしゃぶり雨模様の日は、少しだけ喫茶ドードーで雨宿りをしてみませんか？

気持ちが少し落ち込んでいる時に元気をもらえる一冊。美味しい料理に心がほぐれる短編集の2作目です。気軽に読める文庫本サイズなので、ぜひ一度手に取ってみてください。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

お菓子の船

上野 歩 著

製菓学校を卒業した和子は浅草・奥山堂の門を叩く。祖父が亡くなる前に作ってくれたどら焼きを再現すべく、和菓子職人への第一歩を踏み出すために。だが待っていたのは男ばかりの職人世界。なかなか工房に立たせてもらえず…。



【文化センター図書室】

【一般】

文豪、社長になる

門井 慶喜 著

1923年、大ベストセラー作家・菊池寛によって、文春は産声をあげたが…。

激動の時代に翻弄されながらも、文豪、社長として、波乱に満ちた生涯を送った男の、史実に基づいた物語。



【児童】

ただいまねこ

ミヤザナツ 著

ある日、黒白猫のちびたに仲間の猫が「今日は1年に1度のおうちに帰る日だよ」と言った。渡された三角の布を頭につけたちびたは、自分はいかりちゃんの家の猫だったことを思い出し…。お盆に飼い主との再会をはたす猫を描く。



【児童】

かえでちゃんとひみつのノート

大久保 雨咲 著

新しい学校になじめない転校生のかえでちゃんは、ノートに落書きした「もじゃりん」に、学校での出来事を話しかけていました。そして、その「ひみつのノート」を持ち歩くようになって…。



その他の新刊

【一般】ボーダー 移民と難民

佐々 涼子 著

「大地の再生」実践マニュアル

矢野 智徳・大内 正伸 著

【児童】大雪のサバイバル

ポドアルチング 文

ようかいむらのぴかぴかにゆうがく

たかいよしかず 作・絵

その他の新刊

【一般】離島熱球スタジアム 鹿児島県立大島高校の奇跡

菊地 高弘 著

朝星夜星

朝井 まかて 著

【児童】ふたごのたまごとうさぎたち

石津 ちひろ 文

だれもみえない教室で

工藤 純子 作